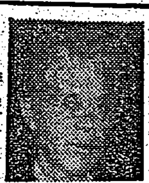
（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十八年九月二十七日　（月曜日）　臺灣日日新報　第一万五千六百五十一號　日　（一）

臺灣日日新報
本日四頁

シャン聯藩等三地域
ビルマ國に編入
廿五日・日緬條約締結


澤田大使

バー・モウ氏

【東京發】帝國政府は去る二十一日の國内態勢強化方策決定に際り戰爭完遂に邁進すべき方針を決定、これに基いて[illegible]外交の施策を進めてゐるが、その第一着手として今般タイ國領土に編入承認したるケントン、モンパン兩州を除くシャン諸州、カレンニ諸州並びにワー地方をビルマ國の領土として編入することとなつた、即ち大東亞共榮圏の有力な一環として去る八月一日獨立を具現したビルマ國はバー・モウ國家代表の下に政治、經濟、軍事各般に亘り着々新建設を樹立、ビルマ新政府の施策は千六百萬ビルマ國民の熱意と渾然一體となり逞しい歩調を以て邁進しつつあるが、帝國はビルマ國建國の根本方針の一つたる諸民族の協和によるその強力なる發展を期待してシャン聯藩州七州、カレンニ三州、ワー地方の三地域をビルマ國の版圖たらしむるべく諸般の準備を進めてゐたところこの程[illegible]に至つたので廿五日午後四時半ラングーンに於て澤田駐ビルマ大使、バー・モウビルマ國家代表との間にシャン地方等に於けるビルマ國領土に關する日本國・ビルマ國間條約の調印を了した、かくてビルマ國は茲に諸民族を包容しての協和によつて國家體制を確立、強力なビルマ政府の施策はシャン州[illegible]

緬甸の基礎益々強化

【東京發】二十五日[illegible]された日本ビルマ[illegible]は第八十二議會において東條首相より「シャン、カレンニを除く地域は[illegible]」と聲明されたが、これはシャン地方が[illegible]ケントン、モンパン兩州を除くシャン聯藩三十七州、カレンニ三州、ワー地方をその領土に加へた、ビルマ國の領域について[illegible]カレンニを當然包含すること、ビルマ國建國の根本方針の一つが諸民族の包容、融和にあることなどより帝國政府はこれ等地方を可及的速かにビルマ國領土たらしめるべく意圖し、今回これが實現されたものである、この措置は過般のマライ四州、シャン二州のタイ國領土編入とともに共榮圏各國の國立を強化、その國家強化を[illegible]するとともに相提携して道義に基く大東亞を建設せんとする帝國の意圖と理想を如實に示すものであり、これによるビルマ國の強化、これを通ずる大東亞共榮圏の躍進は一段と積極化されたといふべきで[illegible]

情報局發表（九月二十六日午後五時）

カレンニ州、ワー地方を含むビルマ國の版圖に編入することとなり、ビルマ國の發展は更に一段と強化促進されることとなつた、依つて情報局では二十六日午後五時左の如く發表した

帝國はさきにタイ國領土に編入を承認したるケントン、モンパン兩州を除くシャン諸州、カレンニ諸州並びにワー地方をビルマ國領土として編入することに關し交渉中なりしところ今般「シャン地方などにおけるビルマ國領土に關する日本國ビルマ國間條約」の妥結を見九月二十五日ラングーンに於て大日本帝國特命全權大使澤田廉三とビルマ國内閣總理大臣バー・モウとの間に右條約の署名調印を了せり

署名の日より實施

【東京發】二十五日署名調印された日本ビルマ領土條約要旨左の如し

シャン地方などに於けるビルマ國領土に關する日本國、ビルマ國間條約要旨

大日本帝國政府及ビルマ國政府は兩國緊密に協力して米英兩國に對する共同の戰爭を完遂し、道義に基く大東亞を建設するの不動の決意を以て左の通り協定せり

第一條　日本國はビルマ國がケントン及モンパン兩州以外のシャン諸州カレンニ諸州並にワー地方をその領土として編入することを承認す

第二條　日本國は本條約實施の日より九十日以内に前條の規定する地域に於て現にその行ふ行政を終止すべし

第三條　本條約の實施のために必要なる細目は兩國當該官憲間に協議決定せらるべし

第四條　本條約は署名の日より實施さるべし

[illegible]

澤田大使挨拶

【ラングーン二十五日發同盟】日緬間條約調印後澤田帝國大使はビルマ國代表バー・モウ總理に對し左の如き挨拶を述べた

只今ケントン州及びモンパン州外のシャン諸州並びにワー州のビルマ國編入に關する條約はビルマ國内閣總理大臣バー・モウ閣下と本[illegible]

バー・モウ國家代表答辭

【ラングーン二十五日發同盟】條約調印後バー・モウ國家代表が澤田大使に對して行つた答辭全文左の通り

[illegible]

眞の民族協和國
人口も一躍千六百六十萬

【東京發】大東亞共榮圏の一環として道義に基づく世界新秩序建設を目ざし去る八月一日獨立したビルマ國は[illegible]

[illegible]

編入地域現況

【東京發】ビルマ國は新領土として[illegible]

「シャン諸州」[illegible]

「カレンニ諸州」[illegible]

ワー地方　シャン、雲南國境の一地域で住民は食人種と云はれるワー族が居住する推定戸數は約一萬七千戸

ビルマ獨立
慶祝式典を擧行

【ラングーン二十五日發同盟】[illegible]

[illegible]滑りなく式典を終了した一方式と併行して八月一日獨立宣言の行はれたステート・パス・テタで午前十時四十分から獨立記念碑の建立式が行はれた、又同夜は六時半から日緬陸海軍將士の合同慰靈祭が國家代表主催の下に盛大に催された[illegible]會期を通じて[illegible]ビルマの舞踊[illegible]或ひはラジオの特別放送など行はれ又地方各地でも思ひ思ひの催しで全國は歡呼一色に塗られる、斯くてビルマ全土に植られたアウン・タ・ピエの木は永く新國家の發展を象徴してすくすくと成長して行くであらう

三國同盟締結三周年
紐帶の眞價愈よ發揮
宿敵擊滅へ協力邁進

【東京發】日獨伊三國が世界新秩序[illegible]を協定せんとして[illegible]九月二十七日は[illegible]記念日である、この三周年の[illegible]世界情勢は東亞においては支那事變[illegible]

[illegible]

けふ交驩午餐會

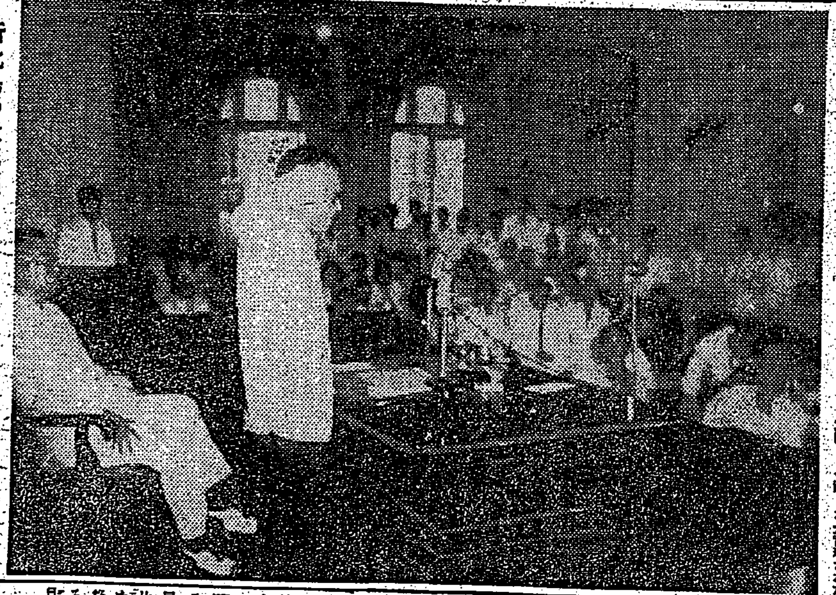
【東京發】二十七日は日獨伊三國同盟締結三周年記念日に當るので[illegible]

[illegible]

北千島來襲米機全滅
カムチヤツカで七機押收

【モスクワ二十五日發同盟】タス通信社は二十五日次の通り發表した

九月十二日北千島を爆擊した米爆擊機の内七機はカムチヤツカに不時着陸したソ聯官憲は直ちに飛行機を押收、乘組員は抑留した、而して北千島爆擊に來襲した米國機は十八機だつたが、内九機は日本軍に依り擊墜されたのに加へて更に七機がソ領に不時着したことが判明、殘るは僅かに二、三機のみだが、之さへ果して米軍基地に無事歸還したかは不明であり、北千島に來襲した米國機は殆んど全滅した譯である


新比島の大統領たるべきものに當選したラウレル氏の受諾演說

血の一滴まで敢闘
比島大統領たるべき
ラウレル氏受諾演說

【マニラ支局二十五日發】目睫に迫つた比島獨立完成後に於てこの大統領たるべきホセ・ピー・ラウレル氏は二十五日比島民族の總意たる第一次國會に於て選出されたが、ラウレル氏は同議場に於て全比島民に對し左の如き受諾演說をなし比島民衆は今こそ[illegible]と自由とのために最後の血の一滴まで敢鬪すべきであると全比島民族の[illegible]を促し且つその所信を明かにした

この光榮ある第一回國民議會に於て余が初代大統領たるべきものとして選出されたことは自分の[illegible]能はざるものであり[illegible]

[illegible]

日本の恩義に感謝
比島國會で感謝決議

【マニラ支局二十五日發】[illegible]

[illegible]

アルバニアを承認
獨政府コンミユニケ

【ベルリン二十五日發同盟】ドイツ政府は二十五日アルバニア國民[illegible]

[illegible]

ウエルズの後任決定

【ブエノスアイレス二十五日發同盟】ワシントン來電＝米國大統領ルーズベルトは二十五日國務次官サムナー・ウエルズの辭表を受理、その後任に[illegible]エドワード・ステテニアスを任命した

英內閣一部を改造

【ストックホルム二十五日發同盟】[illegible]

人事

[illegible]

ビクター
今秋名盤
特選集
嚴選に嚴選を重ねた名盤中の名盤揃ひ！
第1輯
[illegible]
豫約中
配布九月廿日　詳細特約店へ

十月號
富士
キング改題
補給決戰勝算あり　栗原大佐
兵の語る南海最前線　上等兵　內山武司
バー・モウ氏救出の記
新兵器グライダー　繪ばなし
健民村の熱血村長
戰陣秘話　花嫁人形　宮本旅人
滿蒙戰記　濠洲水域　羽田中誠
學徒は鍛ふ（帝大二年生の體驗手記）
戰ふ農村漫畫だより　和田邦坊
論壁を礎に　內田信也
小說　時代　優遇迷惑　大倉桃郞
小說　時代　留魂　大池唯雄
小說　熱血　高杉晋作　尾崎士郞
小說　海軍　御盾　山岡莊八
長篇讀切　新しき故鄕　竹田敏彥
大日本雄辯會講談社　（價四十錢）

貯蓄は銃後の彈丸なり

□[illegible]

一億一心、銃後貯蓄！以て戰費の財源たる公債の消化に充てねばならない。

「銃後貯蓄」の四字を實々銃後一億が實行するか否かが戰爭遂行の分岐點である。

□貯蓄には銀行預金あり、郵便貯金あり、公債の購入固より結構である。

然し、長期に亙る、長期貯蓄の點に於て、生命保險の加入こそは時局下の貯蓄として、極めて適當と云ふべきである。

□戰爭が擴大すれば貯蓄目標も亦增大する。銃後國民は前線の兵隊さんに彈丸の心配をさせる樣な事があつては斷じてならない。

一億一心、前線將士の心を以て貯蓄戰に邁進すべきの秋である。

第一生命保險相互會社
東京市日比谷

十月號
オール讀物改題
文藝讀物
時代小說　吹越の城　井伏鱒二
現地小說　白い街　上田廣
現代小說　十時大尉　劉寒吉
航空小說　風壓に立つ　眞室二郞
明治小說　日本橋　淺野武男
錢形平次　遺言狀　野村胡堂
決戰態勢と軍人援護……本庄繁
イトムカ鑛山……鈴木俊秀
火にも水にも……大原富枝
輝かしき裸群……吉川晋
汗に稔る大地（小柳次一撮影）
☆
歷戰猛鬪の陸軍戰鬪隊將校に訊く・座談會
航空決戰の實相
出席者　吉岡中佐・谷口少佐・齋藤中尉・佐藤少尉・森下少佐・藤田大尉・木村中尉・小林中尉・吉川英治
特價四十五錢
文藝春秋社

徴兵へ決意も固く 若人總蹶起の誓ひ

食糧增產陣を訪ふ 現地報告

議論は拔き、先づ實行

產業 總務 警務 三位一體の推進

臺南州の巻 ……（一）……

「增產在臺灣」と書いてある當兩州廳の知事公室は會議の最中であつた、その會議を中座して來た宮尾知事は素朴な口調で語る

臺灣が今次聖戰遂行上に果さねばならぬ役割のうち食糧增產こそ最大なるものであるが、民間及、大衆諸般の樣相を示す本大戰は先と然に築かれた臺灣の食糧增產にもさまざまな隘路を造つた、この隘路は食糧增產の主力たる農務系統のみでは克服し得るものでは無く、凡ゆる分野の官民が夫々の立場、立場で新たなる創意と工夫を凝らし全力を擧げて協力せねばならないのである、それ故に總督府では施策は勿論のこと、凡ゆる機構、機能を食糧增產に結集動員して居る、督府のこの本格的增產態勢へに對し地方第一線では如何なる動きを見せて居るか、先般特に府地方課より設置方を慫慂した增產助役も第一線に強大なる權限を持つ地方行政を食糧增產に協力せしめようとしたものであるが、地方ではこの增產助役制を如何に活用して居るか、又その增產助役は如何なる活躍をして居るか以下增產助役を中心に地方行政の面から見た臺南、高雄兩州下の食糧增產あの手この手の現地報告である

增產助役の新設は誠に結構、當州では新營郡安順庄、新化郡善化街、嘉義郡民雄庄の三箇所で篤農家を名譽助役に任命した、他の郡にても目下候補人選中で急いで人選を誤まるよりは本當に農民を指導し得る立派な人を選ぶべきである、そして適當な人さへ居れば一郡一街庄の原則にこだはる必要なく、郡下の全街庄に設置してもよいと思つて居る、增產助役制は高雄州が先鞭をつけたからと言つて競爭的であつてはならない、國家の爲によい事なら他所樣の眞似でもドシドシすべきだ、民間會社でさへ技術公開を勵行し夫々の長所を分け合ふこの大戰中に官吏が小さな面子にとらはれる等は以つての他である、增產助役制は先づその人を得る事が第一だから、その後の指導、監督等こまかな點は定めて無い、增產助役が若し行政事務其の他との支障が生ずればその時適當に解決する、良いと思つたら躊躇は拔いて先づ實行に移すことが必要だ、食糧增產は產業部が主體となり總務部も警務部も同樣的に協力して渾然一體となり推進せねばならぬ、農民の決戰態勢へは申分ない、之を先導する者の團結と熱意こそが必要である農民の血みどろな姿を思ふとき、彼等に何んとかして慰安を與へてやりたい、財政教化上少し位は退步してもこの眞摯なる農民に健全なる娛樂を與へねばならない、州當局でも考慮中であるが奉公會あたりで紙芝居や移動演劇等をドシドシ農村に送つて戴きたいと思つて居る

空々たる言葉の如き大[illegible]知事公室の窓から眺めて居りつけて居る、その窓い遙しい先を指び宮尾知事は既に示したが、此の決戰增產の大綱方針を說いた、嘉南大地に依る三年輪作及び米作、甘蔗、甘藷の所謂三大作物に更に落花生、黃麻までも加へ增產の目標とする嘉南地帶は他州と異つた特殊事情にある、この特殊なる增產態勢を勝ち拔くには強力なる指導陣の態勢確立に[illegible]州下全官吏の協力一致と[illegible]を知事は強調して居るやうだつた增產には先づ農民からと、[illegible]のこの期間を利して[illegible]と定め總務、財務、警務の三部が手分けして各郡下を巡り更に知事自ら陣頭に起ち、之を推進して居るが果してこの知事の抱負が正しく郡職員、街庄職員及び農民に浸透して居るであらうか、增產に少しでも役立てば先づ實踐すべしと言ふ知事の行き方を理解せず技術的な面や經費面から來る批評や檢討に拘らずその日を暮して居る役人がまだ多いのではあるまいか、知事の言葉の裏には何かさう言つた現狀の不滿を感じさせられた、併し宮尾知事はこれ等の[illegible]もくれず今日の增產へと自ら陣頭に起ち、全農民を力強く[illegible]さんと[illegible]々たる言葉に燃えて居る、臺南州では食糧增產の推進部として現在各郡に增產助役と米穀增產實行委員の二制度を活用して居る、米穀增產實行委員は四年前總督府の指令に基き全島一齊に設置されたものであるが、その後情勢の變化等により殆ど活用されず、今では名ばかり有名無實のものである、この名前だけの委員制を臺南州の一部では時局の要請に應へ食糧增產の推進隊として活用したのである、例へば北港郡の如きは郡下の有力者、篤農家又は嘉南大圳監視員等のうちより營農に[illegible]せんとする熱意の人二十四人を選拔して委員に任命、この二十四人の委員を中心に勸農課は勿論、庶務、警察課も側面から協力して食糧增產への強力なる推進隊とした、而してこの委員任務は勸農課の指導方針に基き

一、米作付面積の增加實施を圖ること

二、一般農民に對し米穀增產の必要性を周知せしむること

三、耕種方法の改善指導に協力し收穫增加を圖ること

（イ）[illegible]に基く[illegible]

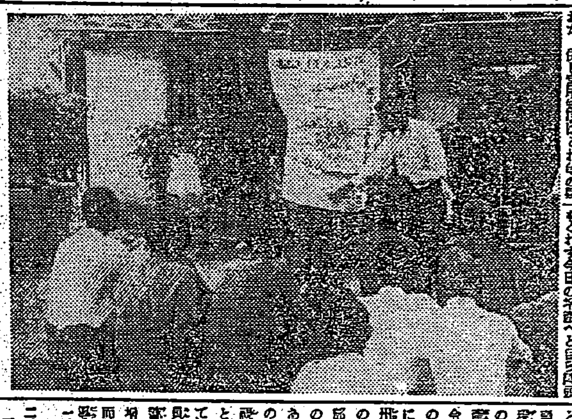
（ロ）[illegible]方法の普及改善を期すること

（ハ）病蟲害驅除の勵行を期すること

（ニ）增產[illegible]の出[illegible]及び本會の目的達成に協力すること

（ホ）自給肥料の增產實施に協力すること等

米穀增產實行委員は以上の如く[illegible]として[illegible]けられて居るが[illegible]に不足して居る現在、民間有志者の力を活用協力せしめるのは最も適切なる策で、この委員制度は增產助役制度の[illegible]の大なるを[illegible]し、一方郡に於て增產助役でなければ得られぬ[illegible]を補充して居るのである、而して增產助役と言ひ、米穀增產實行委員と言ひ、その成果の良否は郡守の責任に於ける[illegible]の熱意と[illegible]協力に依るもので郡守の熱意と[illegible]が益に大きく[illegible]映され增產への推進が決定する

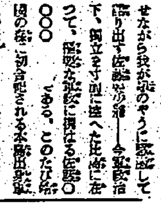


增產助役、晝休みを利用して甘藷植附講話

譽れの本島人軍夫

實に勇敢に戰つた

思出を語る 元〇〇部隊長 佐藤要少將



【マニラ支局二十二日發】湧き立つ歡喜を胸一杯に見せながら我が事のやうに歡喜して語り出す佐藤要少將──今[illegible]下、獨立をす前に控へた比島に在つて、[illegible]な[illegible]に携はる佐藤〇〇〇 である、このたび[illegible]の際に初合祀される本島出身軍夫の榮譽をもたらして二十二日朝マニラ・ポイントラ・エルースの〇〇にその舊部隊長佐藤少將を訪ねた、曾つて〇〇部隊長として支那事變勃發と共に部隊をひつさげて勇躍渡支、上海攻略戰に、揚子江渡江作戰に、そして三册山系の戰鬪にと、支那大陸に[illegible]、その武勇を全軍に謳はれた〇〇軍の勇名を轟かした元〇〇部隊長佐藤要少將──そのビン髭にはチラリホラリもう白い雪の見える少將だが、さすが[illegible]の勇將として知られただけに極めて元氣潑剌なこの頃だ

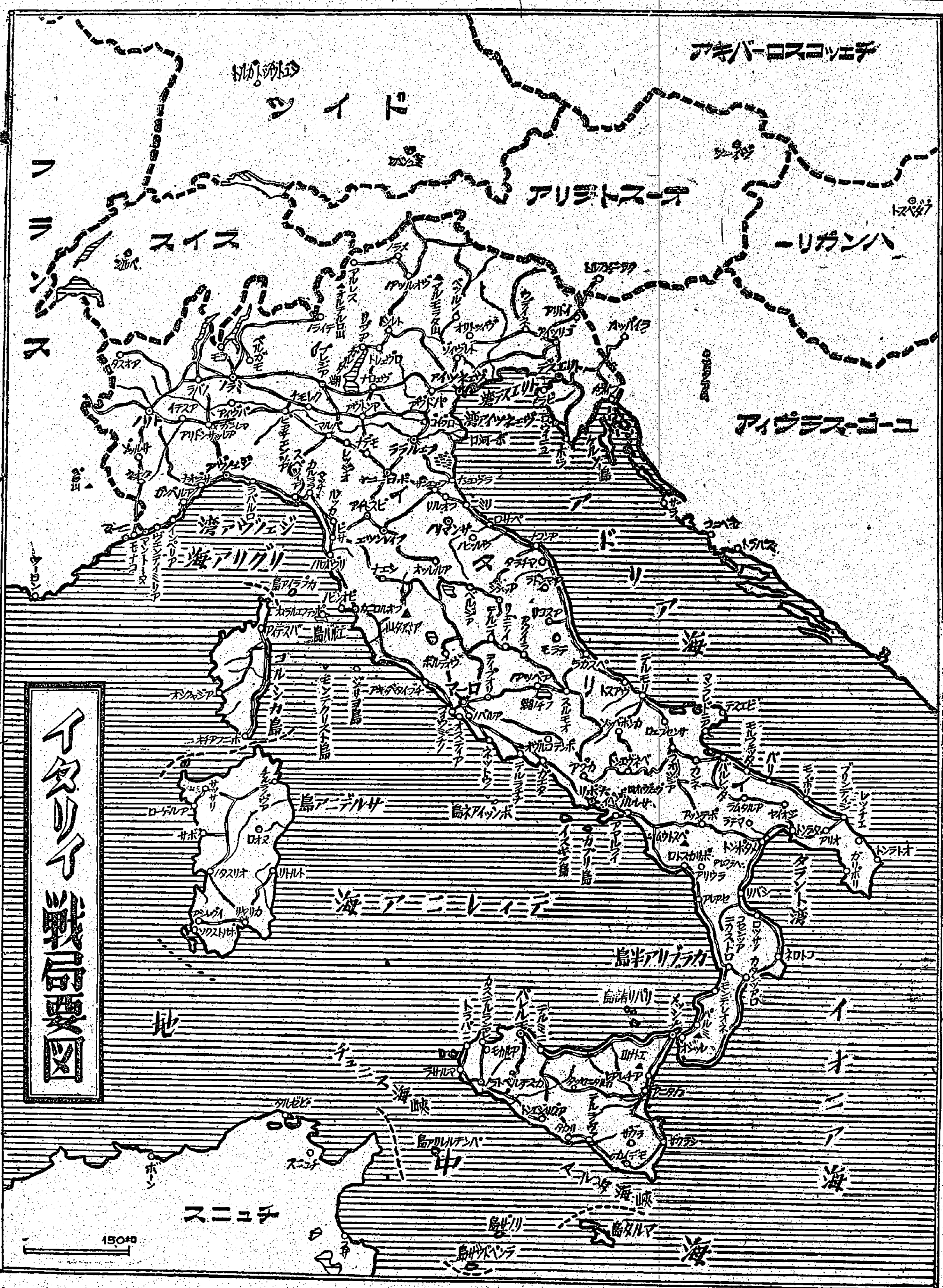
〝さうだ、想ひ出せばもう五年前になるかな、支那事變突發とともにわしらは支那に渡つた、十二年の九月 に[illegible]に上陸したのだが、わたしの部隊に初めて配屬した本島人軍夫は〇〇名だつた、何せ當時に本島人軍夫が出動するといふことはその當時ではじめてのことであつたので、當初は實のところ、多少の不安を抱いてゐたのだがいよいよ戰鬪が開始されて見るとそんなものは一つぺんに吹き飛んでしまつたよ

その勇敢 なこと決して兵隊に劣らぬの問題ではないんだ、糧秣や彈藥の輸送に、戰線の輸送に、敵前五十米、百米の最前線で實に勇敢に獻身に立ち働いて呉れた、昭和十二年九月 のその[illegible]上陸から翌年七月末迄、當時彼等はわたしと一緒に在つて奮鬪して呉れた、上海附近の戰鬪、三州山系の作戰などは特に苛烈を極めたものだつたが、軍夫諸君は[illegible]して呉れた、[illegible]がよかつた、さうだ…こんなこともあつた、[illegible]の激戰では[illegible]部隊は[illegible]の代りに[illegible]を頭に被つて竹藪を縫ひ突つ込んで行つたのだ、このときは全くすさまじい戰鬪で、機關銃、砲彈は雨と降る、迫擊砲彈が所かまはず落ちてくる、その中で猛烈な叫びを上げて前進する軍夫の姿は實に頼もしい限りだつた、中には[illegible]射手が仆れると見るや、沈着見く兵に代つて機銃射擊をやつたものもゐた、たしかに今、ちよつと氏名を忘れたが、[illegible]に[illegible]してゐる[illegible]だつたが彼などは常に身を挺して最前線に立つてゐた、實に勇敢で便衣隊をさとひ支那人を捕へ斥候に何十度となく行つたものだつた

想ひ起せば いろいろとあるが要するにその當時の戰鬪に於て初從軍の本島人青年が皇民たるを克く自覺し實に立派に奮鬪して呉れたといふことは誰よりもこのわたしが最もよく知つてゐるし說明出來ると考へてゐる、その後、勞務奉公團なども結成されて既に今前線で奮鬪してゐるが、何といつてもあの當時の軍夫が最初なのだし、口火を切つたものだ、最近の[illegible]の陸軍特別志願兵制度も出來た最近の臺灣を眺めて地下の軍夫の英靈も本島人青年に魁けてお國に散つた自己の勤しが極めて偉大な[illegible]をなしたことに滿足してゐるであらう

然もこの度は 靖國神社に合祀[illegible]──た、初合祀の[illegible]も地下で感泣してゐることだらう、その遺族の方々のお喜びも如何ばかりか、このわしには自分の身內の事の樣に感じられてうれしくてたまらぬヨ、この身が自由にさへなるならば今にも臺灣に飛んで行つて英靈に喜びを捧げてして遺族に御挨拶をしたいやうな氣がする

さう口をつぐんだ佐藤元部隊長、今は亡き部下のことを想ひ、往時を偲び、そしてこのたびの榮譽に想到して萬感胸を打つたのであらうか、少將はそのまま眼をとぢ暫しこくつてしまふのだつた



イタリイ戰局要圖

活潑、明朗！

「民族光榮の日」迫る

【マニラ支局二十日發】目睫に迫つた民族光榮の日〝獨立〟を控へ新生比島その後の動靜は極めて活潑明朗に獨立態勢の整備が進行されて民族の士氣又頓に昂まつてゐるが特に去る七日マニラ市メトロ・ポリタン劇場に於て開催された特別全國代表者會議に於て國歌〝新愛國歌〟が滿場一致承認可決されて以來と言ふものは民衆の意識もさることながらその潑剌たるや正に天を衝くの概を呈してゐる

◇…獨立準備委員會のあらゆる基礎をなす憲法の大綱が決定されたと言ふことだけでも獨立前に於ける最大の歷史的意義の一大事件であるに加へて、二十日より全國に亙つて施行された第一回國民投票により今や新比島は[illegible]千八百萬民族の[illegible]とともに獨立寸前一歩手前の新しい時期に脈打つてゐる

臺灣ラムネ組合[illegible]……大衆飲料水として一般に親しまれてゐるラムネも決戰經濟の統制強化に伴ひ業者の率先的な協力によつて各地域に組合の結成を見たが、年產額は[illegible]萬本[illegible]萬圓を示す現狀にあるラムネ業界は最近內地に於ける乳酸の統制とラムネ玉、容器の入手困難により解決難な狀態となるに至つたので臺北ラムネ組合では全島各地の組合に呼びかけて原料の受給圓滑として臺灣ラムネ組合聯合會の結成を計畫中のところ、この程關係官廳の指示支援の下に來る廿八日臺北市公會堂に於て創立總會を開催することとなり、同會は臺灣ラムネ業界の中央指導統制機關としての使命を發揮、大衆飲料水の圓滑な供給が大いに期待されてゐる

野村の投資信託

當社が三箇年になりました

四分三、四厘（[illegible]）の配當の外に滿期の時にはその間の運用益も全部まとめて分配致します

第七回受益證券賣出

一口 五百圓

配當 年四分三、四厘（當社主表）

期間 三箇年

申込 九月二十八日迄

（說明書進呈）

野村證券台北支店

台北市表町二ノ一〇

武田發賣品

ビタミン B1 神經痛 榮養 製劑許可

食慾不振、胃腸無力症、妊產・授乳時の榮養補給にも！

體內の酸化促進、炭水化物代謝促進、消炎、鎮痛、毒素の解毒並に排除及び神經細胞の賦活等の綜合作用により、細胞機能の再生をはかりその治療目的を達せしむ。

▼B1含有量 一錠中〇・五瓱

強力メタボリン錠

元賣發賣 武田藥品工業株式會社 大阪市東區道修町

（發賣 株式會社武田長兵衞商店）

頭痛不眠に

腦病神經衰弱劑

健腦丸

安眠と快適に依り血行を正し、毒素を排除し頭腦を明快にす

主効 頭痛 逆上 便秘 不眠 中風 ヒステリー 腦貧血

全國藥店

通じ

頭が重い、目まひがする、肩がこる等……不快の續くのは通じのないため

ラキサトール錠は作用の緩和な下劑として好評で、少量で極めて自然の快い通じをつける

10錠 ・20 50錠 1・20

ラキサトール

大阪・東京・京城 塩野義製藥株式會社

かぜねつ 頭痛に

ネッサル

東京府三鷹町・[illegible]製藥株式會社

惠乃玉

女性の

生理不順・白帶下・下腹腰痛・內膜炎など

不快な惱み病みは、惠乃玉の[illegible]で根本から御手當下さい。一週一球、效に人知れず使用でき然かも全快が早いのが特長です。皆より『[illegible]』ぜひお試め下さい

試藥進呈

「試藥希望」と本社宛申込み次第試藥と說明書[illegible]

東京府三鷹町公園[illegible] 惠命製藥株式會社

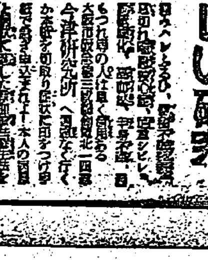
定價 1.10 1.80 3.50

中風・高血壓・神經痛

原因を明にした

今津博士の素晴しい研究

今は昔となりぬ



（今津博士今の研究所）

[illegible]

今津研究所

大阪市[illegible]

徵兵へ決意も固く
若人總蹶起の誓ひ
きのふ全島青年團曉天動員

[illegible]

曉の 空の下に一大青年團曉天動員が行はれたのだ、やがて近づく定刻六時・東天紅に染まり[illegible]

百萬 本島若人の[illegible]

青年、一路進撃せよ
山本臺灣青年團長激勵

二十六日午前六時より全島に於て一齊に開かれた青年團曉天動員に臺北公園中央會場より全島青年團員に放送された山本臺灣青年團長の激勵の辭左の如し

[illegible]

東天 を拜し[illegible]

徵兵 の大命は下つた、[illegible]

眞摯 [illegible]

進撃 [illegible]

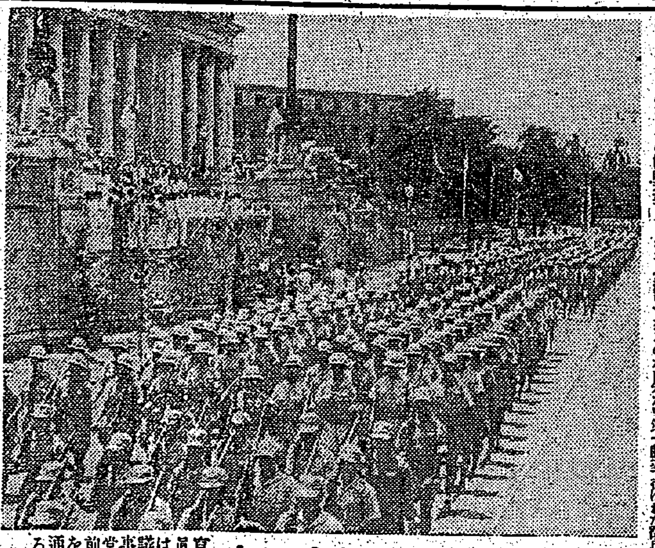
盡忠報國の赤誠披瀝
徵兵制決意表明演說會盛況

[illegible]

帝國の興亡を雙肩に
藤岡兵務部長烈々說く

二十六日午後八時より臺北太平町第一劇場で行はれた徵兵制度決意表明演說會は[illegible]

昭和十六年十二月八日勃發の今次大東亞戰爭は決して偶然に發[illegible]



歡喜あふれる新生比島
寫眞は議事堂前を通る民衆感激の分列行進

新生比島

【マニラ支局二十五日發】その日、民族千八百萬の祈願をもり上げたマニラの朝はこよなくも深大なる意義を含めて大らかに明けた、帝國の高邁なる道義的理念のもと今、大東亞共榮圏内における强力なる創成獨立新國家として歷史的な生誕を見んとする新生比島の大綱領たるべき[illegible]

どよめく歡喜の嵐
明けた"世紀の黎明"
歷史的國民議會情景

[illegible]

重大な [illegible]

感激の [illegible]

民族の [illegible]

靖國神社　本島同胞初の合祀
臺灣同胞唯々感激
齋藤皇奉中央本部長謹話

[illegible]

聖恩 [illegible]

合祀 [illegible]

一家一門の譽れ
武勲輝く小林軍醫少佐

[illegible]

神前に感謝奉告
島都奉壯團員曉天動員

[illegible]

軍事講座

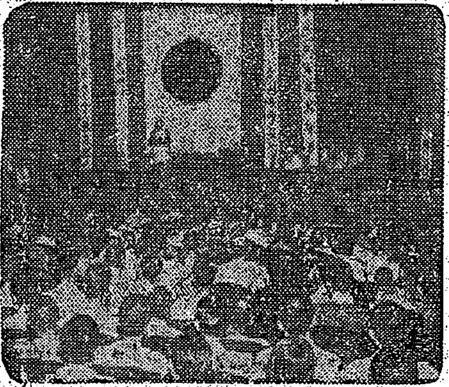
[illegible]

徵兵制度解說 2
皇軍の本質
臺灣軍報道部　竹內中佐

[illegible]

發奮、奉公の誠效せ
伊藤海軍武官若人を激勵

[illegible]



感激に堪へぬ
高松上等兵遺族談

[illegible]

全島中等相撲大會

[illegible]

團體 一位、北一中 二位、北工 三位、北三中

排球鍊成競技大會

[illegible]

コムホルモン　男性用　女性用
聯合ホルモン製劑
青年期老年期活力增進ご諸障害に
販賣元　日本藥品洋行　大阪東區道修町四
製造元　國際ホルモン研究所　大阪南區鍛谷仲ノ町

今日の映畫
大世界　臺劇　新世界　芳乃館　芳明館　城內映劇　萬華劇場　太平館　第三世界
基隆・蘭陽地區
中央劇場　基隆世界館　旭劇場　大和劇場　羅東座　宜蘭座　昇平座
東寶國際館　本日八三回
基隆劇場
[illegible]

寫眞技師至急入用（二名）　藤井寫眞場
株式名義書換停止公告　南邦交通株式會社
證明公告　龍湖會會員

萬媒
石堂　洋裁　小波　アザミ　遠藤　洋裁　生徒　產婆　拓南　寫眞　男女　植字　募集　理髮　飯焚　帳場　男店員
看板　給仕　荷造　生活　電話　住宅　古本　古書　印畫　Xレイ　寫眞　ラジオ　和音　蟲下し　精力
蟲研　轉宅　引越　引越　荷造　京染　京染　メガネ　斷食　深夜　古着　石灰　臺床
[illegible]

社名變更
弊社儀來る十月一日より左の通り社名變更仕候に付き此段廣告仕候
昭和十八年九月廿七日
株式會社　桑田商店
社長　桑田[illegible]助
新社名　桑田產業株式會社
本社　臺北市
支店　臺南、上海、厦門、汕頭、廣東
出張所　基隆、臺中、高雄、香港、海南島（瓊山市）

故海軍一等兵曹　末廣一高殿
故陸軍軍曹　柴田與一殿
故陸軍[illegible]　青木武雄殿
故陸軍兵長　錦戸伍郎殿
故陸軍上等兵　太田勇殿
故陸軍一等兵　石原朝昆殿
故陸軍軍屬　與儀兼昌殿
故陸軍軍屬　山平留七殿
故海軍軍屬　山田德太郎殿
故陸軍軍屬　周明月殿
故陸軍軍屬　葉炳煌殿
故陸軍軍屬　郭添福殿

來ル九月二十九日午後二時基隆市双葉國民學校講堂ニ於テ前記大東亞戰爭戰歿十二氏ノ市葬執行可致候條此段謹告候
昭和十八年九月二十七日
大東亞戰爭戰歿者基隆市葬委員長
基隆市長　竹中憲二

父野村昌平儀（黃部）豫而自宅ニ於テ療養中ノ處藥石效ナク九月二十五日午後三時永眠仕候間此段辱知諸賢ニ謹告仕候
[illegible]
昭和十八年九月二十七日
臺北市太平町四ノ二四五
嗣子　野村（黃）貞介
婿　野村（蔡）[illegible]
親戚總代　岩本守正
友人總代　菅原正志

父何萍儀病氣ノ爲メ八月二十八日臺北帝大附屬醫院ヘ入院加療中ノ處藥石ノ效ナク本月二十六日午前八時急逝致候間生前辱知諸彥ノ御交誼ヲ謝シ此段御通知申上候
追而[illegible]
昭和十八年九月二十七日
基隆市旭町二ノ二[illegible]
男　何紹宗
何紹楨
何開源
[illegible]

會葬御禮
[illegible]
女　林朝宗
門脇光枝

會葬御禮
大和田彌七

イタリイ戰局要図

曉に誓ふ若い決意

徵兵へ擧る歡喜の行事

臺南市

【臺南電話】徵兵制度施行感謝第三日目二十六日午前六時臺南市では二十六日午前六時臺南神社に於て壯丁の感謝祭を執行し羽鳥臺南州知事、中村臺南市長以下多數の官民が參列して武運長久を祈り同四十分散會した

花蓮港市

【花蓮港電話】花蓮港市に於ける徵兵制施行感謝行事第三日は午前八時から花蓮港神社大前にて宮田廳長、島海市長、他官民多數參列の下に奉告祭を執行、同十時からは花岡山廣場で市民大會を開催したが國民儀禮、大詔奉讀の後宮田支部長代讀の南兵隊長の辭を述べ青年代表の玉置君の力強い宣誓及び民間有力者の祝辭あつて感激の裡に散會したが、引續き市内中等學校並に國民學校の生徒兒童の武裝旗行列が行はれ盛況裡に終了した

臺東街

【臺東電話】徵兵制施行決定感謝行事の第三日目の二十六日臺東街青年團では午前六時を期し團員を總動員し堂々たる以下全部員は感激と熱血を滾らして臺東神社に參拜、社前に於て山岸廳長その他部下が赤誠の宣誓をなして我等日本青年は誓つて盡忠の誠を捧げた

苗栗街

【苗栗】徵兵制施行の決定を感謝し苗栗街では二十四日午前八時を期し各官衙、團體長が代表苗栗神社に參拜、兵役に服し得る

嘉義市

【嘉義電話】徵兵制施行の光榮に輝く嘉義市では二十六日午前六時六時から嘉義市青少年團主催で市民感謝の集り一夜を徹して七千名は感激に燃えて

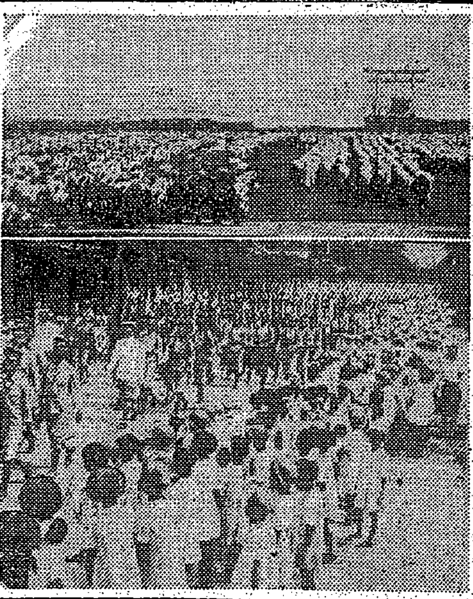
屏東市

【屏東】徵兵制施行感謝の集ひは二十四日の行事に引續き二十五日午前九時より屏東神社に於て感謝祭を執行

潮州郡

斗六街

感謝を獻金に

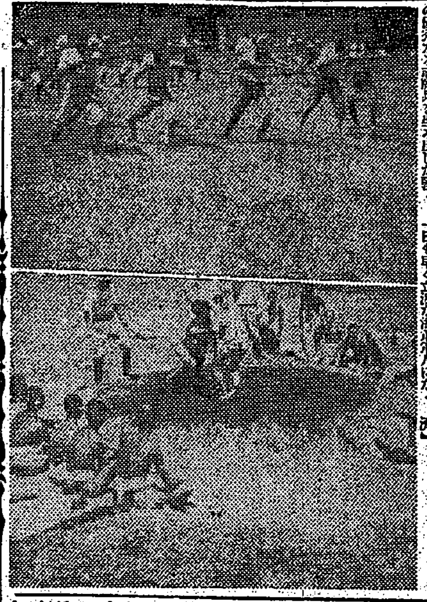


臺中市の徵兵制度施行感謝市民大會㊤は感謝の神社參拜㊦は中學生の武裝行進

軍艦旗の下大義に生く

高雄州「海志」合格者の合同訓練

敎官



七洋制霸の決意

【臺南】"み民われ"の感激に燃えて晴の海軍兵志願者訓練所入所者に決定した臺南州下の海の若鷲は廿二日午後より七洋制霸の意氣も高らかに出國民道場に於ける六日間の訓練に入り

▲游飛熊、飛龍兄弟＝

▲吳榮耀、榮愼兄弟＝

▲鳥宿利龜雄君＝

▲田原義信君＝

こんなうれしいことはない

＝田川凱夫君＝

元氣一杯働く

＝吳鐘第君＝

神州男子の誇

粉骨碎身働く

本島人雛鷲又一人

空の決戰へ憧れる諸君

佐藤君合格

少年航空兵學校へ

臺南高工卒業式

江藤新竹州知事

草鞋ばきで堆肥積込視察

けふ宜蘭で

感謝講演會

精銳弱を競ふ

臺南國防訓練大會

感激を電波に乘せ全國放送

ラヂオ

第一放送

第二放送

椰子 (72)

梅野十三作

村上松次郎繪

研究所（三）

赤誠の獻金品

結核療法の新道

肺結核、助膜炎、腹膜炎、腸結核

ドラミン

健民強兵　治療は早目に醫師は專門へ

產科婦人科　福生堂醫院

齒科　矢野醫院

耳鼻咽喉科　張醫院

內科小兒科　壽全堂醫院

小兒科　天民堂醫院

梅野醫院

今田醫院

中山綜合病院

向生醫院

上池醫院

牧產婦人科醫院

四方醫院

外科　林外科醫院

婦人科　田中醫院

中原醫院

瀨名波醫院

彰產婦人科病院

產婦人科　小出醫院

齒科　許齒科醫院

明々堂眼科醫院

會眼科醫院

嘉敷醫院

武井醫院

中村耳鼻咽喉科醫院

外科・泌尿器科・放射線科　福島外科醫院

航空機整備員募集

一、採用條件　飛行機、自動車等ノ內燃機關取扱經驗者

大日本航空株式會社臺北支所

貯蓄債券・報國債券　當籤番號

昭和18年9月　大藏省・日本勸業銀行